

科目名: 心理学研究法					担当教員 氏名: 竹ノ山 圭二郎	
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
2	1年次 前期	専門選択科目	講義	選択		
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
心理学で用いられている自然科学的研究法について学び、自らの問題意識に基づいて、仮説を立て、研究をデザインするための基礎的知識を習得する。					仮説、実験、調査、サンプリング、バイアス、信頼性と妥当性	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		2. 3. 6.		
A 知識・理解力		心理学に関する基礎的知識を身に付ける。				
C 論理的思考力		人間の行動や心理について、科学的・客観的に理解するための専門的技術の基礎を身につける。				
D 問題解決力		問題に対して仮説を立て、情報を収集・分析するために必要な方法論を習得する。				
H コミュニケーション力		情報を的確にまとめ、解りやすく説明する能力を身につける。				
成績評価の基準と方法: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 40 %	レポート: 40 %	発表: %	実技試験: %	その他: 20 %		
特記事項: レポート(30%)、期末試験(50%)、授業への取り組み態度(20%)に基づいて成績評価を行う。						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 詳細は初回時に説明する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 中間期と終了時にフィードバックを行う。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容			学習に必要な 時間(分)
①リサーチクエスションと仮説			リサーチクエスションを立てる。		30分	
②実験的方法と非実験的方法			研究テーマについて情報収集する。		60分	
③研究デザイン			研究の大枠を考える。		60分	
④神経心理学的研究法			仮説を立てる。		60分	
⑤サンプリング法			サンプルとサンプリングを考える。		60分	
⑥実験のバイアス			研究デザインを考える。		60分	
⑦信頼性と妥当性			研究デザインを洗練させる。		60分	
⑧実験の統制			レポートを提出する。		60分	
⑨文化的バイアスと研究倫理			研究倫理について調べてまとめる。		60分	
⑩記述統計と尺度			統計法について調べてまとめる。		60分	
⑪推測統計の種類			記述統計と推測統計の違いについて調べる。		60分	
⑫いろいろな検定法と検定結果の解釈			興味のある心理系論文を入手して読む。		60分	
⑬質的データの扱い方			興味のある心理系論文を入手して読む。		60分	
⑭研究レポートの書き方			興味のある心理系論文を入手して読む。		60分	
⑮まとめ			総復習をする。		120分	
使用テキスト: 心理学研究法入門、アン・サール(著)、宮本聡介・渡邊真由美(訳)、新曜社				その他参考文献など: 高野陽太郎(著)心理学研究法—心を見つめる科学のまなざし[有斐閣アルマ]		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 心理学研究法を習得するためには、自らの問題意識に基づいて、研究をデザインしてみることが最も効果的であり、議論への積極的な参加・発言を求めます。アクティブ・ラーニングで学びます。						